

第40回関東地区スペシャルオリンピック大会(1) *Yokota hosts 40th Annual Kanto Plains Special Olympics*

June 4, 2019

By Machiko Arita
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)6月1日、横田基地で行われた「関東地区スペシャルオリンピック大会」の開会式で、聖火台に火を灯す国防省教育機関の学校に通うビブ・ヤマモトさん。毎年横田基地で開催されている本大会は、今年で第40回目を迎えた。



1

(写真2)開会式で言葉を述べるレイモンド・デニー氏。

デニー氏は、米海軍横須賀基地に駐在していた退役海軍軍人で、40年前に関東地区スペシャルオリンピック大会を設立したメンバーの一人。1980年、下士官団体が国防省学校の3人の生徒のために横田基地で大会を開催した。



2

(写真3)50メートル走で、ゴールを目指し全力疾走する選手。

米軍関係者や自衛隊、その家族などのボランティア約1,100人が大会の運営を支えた。



3

第40回関東地区スペシャルオリンピック大会(2) *Yokota hosts 40th Annual Kanto Plains Special Olympics*

June 4, 2019

By Machiko Arita
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)水泳競技でゴールまであと少しの選手。

地元の学校14校と関東地区の米国防省の学校から参加した164人の選手が、陸上競技、ボウリング、野球、水泳などの競技に挑んだ。



1

(Courtesy photo by Mike Van Hoecke)

(写真2)400メートル・リレーでゴールする選手。

スペシャルオリンピックスの選手宣誓では「私達は精一杯力をだして勝利を目指します。例え勝てなくとも、頑張る勇気を与えてください」と誓いを述べる。



2

(写真3)400メートル走を駆ける選手。

この大会の目的は、知的障害や身体障害のある人々が、自らの可能性を知り、心身の健康を増進すると共に、家族や他の選手、地域の人々と、喜びや友情を分かち合う機会を継続的に提供することにある。



3